

人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。

これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、

お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。

お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。

長浜セレモニーに関わるすべての方から

「おかげさまで……ありがとう」と言っていただけるように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、

ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、

どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、

故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、

一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず、人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。

地域でのご縁を大切に、

社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



長浜セレモニー株式会社
営業部

あの出会い、あの一言に導かれて



アットホームな葬儀社

長浜セレモニー

家族葬の

ウィズユー



心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します

私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します

私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい



地域の事情に精通した
地域密着の葬儀社



お葬式の費用を1円単位でお見積り
明瞭価格で安心のプラン



ご縁を大切に
心をこめたご提案



地域密着の葬儀社だからこそできる
充実のアフターサポート



葬儀社格付 (JECIA)
最高評価5つ星を獲得



たくさんのありがとうをいただいた
お客様の声

■式場一覧

家族葬の♡ウィズユー高月



滋賀県長浜市高月町
柏原396-1
パワーズさん斜め向かい

長浜市

長浜式場



滋賀県長浜市加納町
341-5
長浜ICより車で3分

家族葬の♡ウィズユー宮前



滋賀県長浜市宮前町6-4
旧国道8号線沿い

米原市

家族葬の♡ウィズユー近江



滋賀県米原市願戸632-4
願戸南交差点角



0120-09-8395

通話無料

365日24時間受付

会社名

長浜セレモニー株式会社

本社所在地

〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5

TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416

代表者

代表取締役 松村隆雄

設立

2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶▶

<https://nagahama-ceremony.com/>



あの出会い、あの一言に導かれて

人生には、思いもよらない出会いや転機がある。
私にとってのそれは、地元・長浜市へのＵターンと、長浜セレモニーでの新たなスタートでした。

人と関わる仕事をしたい。その想いは、柔道整復師を目指していた頃、体のケアを通して人と向き合った経験から芽生えました。毎日が新鮮で、たくさん笑顔や人の温かさに出会える。そんな日々が楽しくて、自然と「人と関わる仕事っていいな」と思うようになったんです。

関東の整骨院で働いていた頃も、患者さんとの日々の会話やふれあいに支えられてきました。最後の出勤日には、短い期間しか担当していなかった方まで「ありがとう」「元気でね」と挨拶に来てくださって……その温かさは、今でも忘れられません。

Ｕターンを考えたのは、整骨院で患者さんとして出会った起業家さんたちの姿に憧れたから。自分の想いを大切にしながら働く人たちを見て、私も「もっと自分らしく、人の役に立ちたい」と思うようになったんです。

そうして選んだのが、地元・長浜での新たな一歩でした。

地元に戻り、次の仕事を探していたときのこと。
ふと母がこんな言葉をくれたんです。

「この接客、すごく良かったよ」

私が幼い頃に亡くなったお婆の葬儀の際に、母が長浜セレモニーに対して感じたことは当時まだ３歳で記憶はほとんどありませんが「とても丁寧で、温かい対応だった」と話してくれました。

葬儀という限られた時間のなかで、人の心に残る接客がある。その話に心を動かされ、長浜セレモニーに興味をもちました。

しかし、葬儀の仕事はまったく未知の世界。不安もありました。

そんな私の背中を最後に押してくれたのが、面接を担当してくださった部長の存在です。こまめな連絡や言葉の一つひとつに感じたのは、温かさと誠実さ、そして大きな安心感でした。だからこそ「ここで頑張りたい」と素直に思えたんです。

現在は営業部に所属し、お迎えや打ち合わせ、式典の準備などを担当しています。

葬儀の現場は、マニュアルでは測れないことばかりです。

「どうしても安心してもらえないだろう」「どうしても式に集中してもらえないだろう」そう考えながら、仕事に向き合っています。

どんなときも、お客様に頼っていたただける存在でありたい。そう思うようになったのは、体調の都合であまりお会いできなかったご家族が、私の名前を出して何度もご相談の電話をくださった出来事がきっかけでした。

たくさんお話しできたわけではないのに、「吉田さんなら頼っていいんだ」と感じていただけことが、本当にうれしくて。この経験を通して、信頼にきちんと応えられる自分でありたいと、強く思うようになりました。

これからも、一つひとつのご縁に向き合いながら「この人に任せてよかった」と思っていただけのように、一歩ずつ進んでいきます。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

